

## 連合町内会活動報告

### 毎年恒例の

### おせち料理のお届け 中止のご連絡

深町連合町内会

会長 秋廣 勲

令和2年最後の町内会行事として一人暮らしの高齢者に「おせち料理」をお届けする行事ですが、三原市社会福祉協議会より新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止とさせて頂きます、との通知がありました。

大変残念ですが、本年度は、おせち料理のお届けができません。

来年度は、新方法での行事継続が可能な方策を社会福祉協議会が検討中です。

例年通りの行事が出来ることを願っています。

## 町民会館だより

### エアコン設置

深町町民会館

館長 秋廣 勲



令和二年十月九日に一階和室へエアコンを設置しました。

新型コロナウイルスの影響で市からの行事補助金が宙に浮く為、設備設置への変更申請を行い実現できました。

利用時は新しい生活様式に従い換気は一時間程度の利用で十分の窓開け換気を実施ください。三十分利用の五分換気が効果的です。

エアコン利用時は、換気扇を利用しない様、注意願います。換気扇では、外気の導入出来ません。温度管理した空気が出てしまいません。

## 連合町内会だより

### 第16回三原市民

### ビーチボールバレー大会 出場選手を募集します。

深町連合町内会

体育部長 安藤 志保

コロナ禍で様々な行事開催が難しい状況ですが、1月17日(日)に地区対抗のビーチボールバレー大会が開かれることになりました。

つきましては、選手を募集しますので、出場を希望される方は、12月15日までに、体育部長までお知らせください。

●18歳以上40歳未満の男子部門・女子部門

●40歳以上の男子部門・女子部門

●60歳以上の男女混合



感染者が増える状況にあり、開催できるかどうか心配ですが、「運動したい」という方がおられるら、臨機応変に対応したいと思います。お気軽にご連絡ください。コロナ禍で活動が減ったことにより、「筋肉量の低下」「基礎疾患の悪化」「認知機能の低下」など「健康二次被害」と呼ばれる現象も見られるそうです。毎日の生活の中でも、感染予防とともに、ストレッチや軽い体操など、体を動かすことを意識して、元気に過ごしましょう！

連絡先..

0901526513855 (安藤)

## 深町子どもを守る会

### 子どもをみんなで 守りましょう。

深小の子供は



○午後の時間には下校します。

※下校時間は日によって異なることがあります。

○近くで、遠くで、みんなを  
見守りましょう。

○あこがれ

声かけをしましょう。

## 女性会だより

### 彭祖の滝へ

深町女性会

秋晴れの、十月二十七日、六十八歳から、七十九歳までの深町女性会員、七名で、深町の名所「彭祖の滝」(ほうそのたき)へ遠足。両手に杖、小遣いなし。コロナ禍で毎月の行事は三月でストップし、約半年ぶりの活動となりました。

はじめての滝という人もいれば、三十年ぶりという人もいて、ワイワイ楽しく、縦一列に並んで進行。野や畑、田んぼには全く人がおられません。

お寺を過ぎて、尾道別れの辺りから、赤く色づいた深の特産の柿がずずなり。私達を笑顔にしました。

一時間も歩くと、ダムへ到着。ダムの周辺はきれいに草刈りがされており、私達はスムーズに歩行ができ感謝です。ダムの周囲は、たくさん桜や、もみじが植えてあり、まだ1mに未たないものもありましたが、もみじの大木も何本もあり、紅葉の時期に再度訪れたいとの声もある程。

それから三十分、きれいな水が手にとれるキャンプ地辺りに到着。この付近は、水汲み場もあり、遠方からおいでになる方もあるそうです。



ここを過ぎると、これからが大変。先般の水害で、道路が流されています。大石、小石が転がる狭き道。大きい石を見つけ、動かぬ事を確認しながらの三十分。やつと彭祖の滝に辿りつきました。見事。これぞ深の滝。先日の雨で雨量は十分。三本の滝が、しぶきをあげています。

皆さんに是非見てもらいたいものです。左手に山、右に川のせせらぎを聞きながら、滝を後にしました。

コロナ禍で、全員無事に帰宅で、こんな最高の一日が持てたことに感謝です。

## 深町各種団体十二月行事予定

◆連合町内会		
▼グラウンドゴルフ		中止
▼おせち料理		中止
◆小学校		
▼サトウキビ収穫		一日
▼委員会		七日
▼ぼけっとさん		一七日
▼クラブ		二二日
▼終業式・個人懇談会		二三日
▼授業日		二四日
◆如水館中学・高校		
▼期末テスト(中)		三〇～二日
▼(高)		三〇～三日
▼献血		七日
▼消防訓練		八日
▼終業式		二三日
▼保護者会		二四・二五日

## 歩く会(トク)参加を

歩く会幹事

石井 堂照



尾道駅西側周辺

月 日 十二月八日(火)  
予備日 十二月十日(木)

行程

九時〇〇分 深町上組公民館発(車)  
九時三〇分 尾道駅より探訪開始  
十一時三〇分 探訪終了 昼食  
十三時三〇分 深町上組公民館着(車)



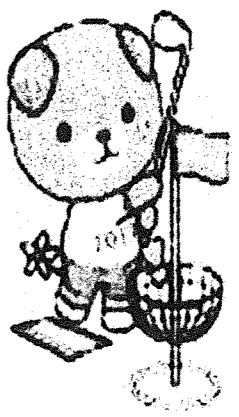
ポイ捨て禁止  
ポイ捨て等は条例により  
禁止されています。  
大分県環境部

ごみのポイ捨てはだめ

深町をみんなでごみのない  
きれいなまちに

犬のふんは飼い主の責任で  
しまつしましょう。

第百二回三原市月例  
ターゲット・バードゴルフ大会



第百二回三原市TBG月例会大会が十月二十四日(土)に深町・城山コースにて行われました。成績は次の通りです。

- 一位 石井 張司
  - 二位 井上 幸子
  - 三位 三崎 卓夫
  - ベスグロ七十三 井上 幸子
  - 二人組戦 船本 雄三
  - 一位 田中 好康
- 次回大会は十一月五日(土)に行います。

第七回三原市  
ターゲット・バードゴルフ大会



第七回三原市TBG大会が十一月一日(日)に、深町・城山コースにて行なわれました。成績は次の通りです。

- シニアの部
  - 一位 石井 張司
  - 二位 金子 勝彦
  - 三位 谷岡 義昭
- 一般の部
  - 一位 三崎 卓夫
  - 二位 船本 雄三
  - 三位 天木 雅之
- 女子の部
  - 一位 平木タエ子
  - 二位 佐野 容子
- ベスグロ七十二
  - 石井 張司
- ホールインワン
  - 田中 好康
  - 船本 雄三
  - 石井 張司
  - 三崎 卓夫

※選手の敬称略  
多数の方の参加有難う御座いました。  
TBG事務局 天木 雅之  
(TEL 六三二二二九九〇)

家庭ごみの出し方

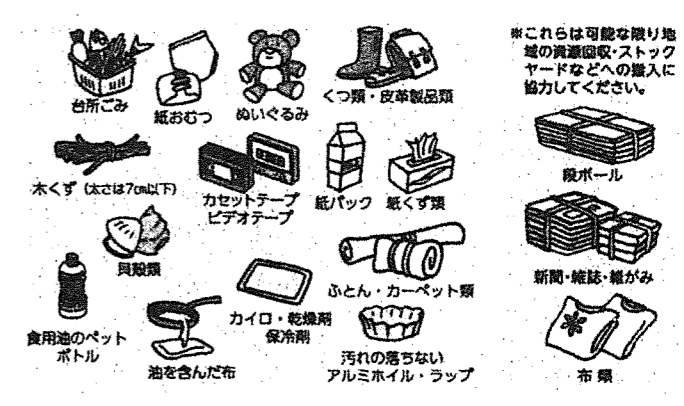
令和2(2020)年10月1日からごみの分別方法が一部変更されました。

- 家庭ごみの分別方法を、「4種8分別」から「10分別」に改めました。  
かん類は、「飲料缶」と「不燃物」に分別してください。  
「飲料缶(アルミ製・スチール製)」は「びん・飲料缶」へ、出してください。  
※びんと飲料缶は、同じ袋に入れます。  
「飲料缶を除くかん類(一斗缶、缶詰、食料缶、調味料など)」は、必ずふたをはずして「不燃物」へ、出してください。
- リサイクルするプラスチック製品の呼び方が「プラスチック製容器包装」から「容器包装プラスチック」に、変わりました。  
ふたは、金属製は「不燃物」へ、プラスチック製は「容器包装プラスチック」へ、コルクは「もやすごみ」へ、出してください。  
ペットボトルのラベルは、はがして「容器包装プラスチック」へ、出してください。  
電化製品のコードは切り取って、本体とともに「不燃物」へ、出してください。  
分解した電化製品は収集しません。  
電池はセロテープなどで絶縁して、「発火性・有害ごみ」の「電池」へ、出してください。  
電池(バッテリー)のはずせない小型家電(例:電気かみそり、電動歯ブラシ、ゲーム機など)は、「発火性・有害ごみ」の「電池のはずせない小型家電・充電式小型家電」へ、出してください。  
カセットテープ・ビデオテープは、ケースごと、「もやすごみ」へ、出してください。  
食品保存バッグ(フリーザーバッグ)は、「もやすごみ」へ、出してください。  
蛍光灯や電球は、買った時に入っていた箱に入れる、新聞紙で包むなど割れないようにして、「発火性・有害ごみ」の「蛍光灯(有害ごみ)」へ、出して

地域別 ごみの収集日

地域	大型ごみ	発火性ごみ	容器包装プラスチック	ペットボトル	びん・飲料缶	不燃物	もやすごみ
中之町南	毎週金曜日	第5金曜日	第2・4・5水曜日	第2・4金曜日	第1・3水曜日	第1・3金曜日	毎週木曜日
深町	毎週金曜日	第5金曜日	第2・4・5水曜日	第2・4金曜日	第1・3水曜日	第1・3金曜日	毎週木曜日

もやすごみ



もやすごみ指定袋に入れてください。(重さ10kg以内)  
指定袋に入らないごみ(重さ10kg以内)は、もやすごみ処理券を貼ってください。  
木くず(長さ1m、太さ7cm以下のもの)直径40cm以内の束にしてひもでしばって、もやすごみ処理券を貼って出してください。

不燃物



透明か中身の見える袋(45ℓ以内)に入れ、袋の口はしっかりとしばって出してください。  
可能な限り工場でリサイクルします。内容物は取り除いて水洗い、または不要な紙や布でふき取ってください。

深町の植物

力石 卓夫(三原市宗郷)



《ヤブカンゾウ》  
ヤブカンゾウの名前は、葉がカヤ(萱)に似ていることに由来しており、漢名である「萱草」を音読したものである。葎は野よりも人家の近くにあることを表している。花の美しさは一度見ると忘れることはない。別名ワスレグサ(忘れ草)とも呼ばれている。

※七月二十一日 撮影

袋に入れることが適当でない物は、次のようにして出してください。  
危なくないように！  
先のとがったもの(針・包丁・ハサミなど)・ガラス・われたびんなどは、収集や分別作業で事故や怪我の恐れがありますので、鋭利な部分(刃先など)は厚紙などで包み段ボール箱か紙袋に入れて「危険」と明記して出してください。  
事業用の農薬や劇薬の容器/収集しないごみです。  
専門の処理業者で処分してください。  
一部分を抜粋し掲載しています。

【変更前】令和2(2020)年9月30日までの分別

種類	分別	指定袋での排出
もやすごみ	8分別	指定袋での排出
もやさないごみ	8分別	汚れの落ちないびん・かん類・電化製品など
資源化ごみ	4種	きれいなびん
	4種	きれいなかん
大型ごみ	10分別	カセットボンベ・ライター・スプレー缶など
	10分別	カセットテープ・ビデオテープ

【変更後】令和2(2020)年10月1日からの分別

種類	分別	代表的な変更・追加点
もやすごみ	10分別	指定袋に入れて出してください。
不燃物	10分別	飲料缶を除くかん類(一斗缶、食料缶、調味料、缶詰など(ふたをはずして)) 飲料缶を除くかん類のふた 電化製品のコードを切って 汚れの落ちないびん・かん
びん・飲料缶	10分別	飲料用のアルミ缶、スチール缶
ペットボトル	10分別	キャップ・ラベルをはずして
容器包装プラスチック	10分別	ペットボトルのラベルを剥がす
発火性・有害ごみ	10分別	発火性危険ごみ
		電池(乾電池・ボタン電池・リチウム電池)
		電池のはずせない小型家電・充電式小型家電
大型ごみ	10分別	「予約済」と書いた紙を貼って



# 「修学旅行」

坂本智那

僕は、十月十三日と十四日に山口県に修学旅行に行きました。この修学旅行で楽しかったことを学んだことがあります。

一つ目は、松陰神社と松下村塾です。ガイドさんの話によると、坂本龍馬が、

「吉田松陰と高杉晋作の二人が力を合わせればもつと強くなるのだ」と言っていたので、その話から、僕も誰かと力を合わせて誰か成し遂げたことのないことを成し遂げたいと思いました。

二つ目は、秋芳洞からの移動の時に見た一面草原の場所、秋吉台です。ところどころに石灰岩が出ていてとてもなめらかな山で綺麗でした。ちょうど天気が良い、日がよく当たってとてもきれいでした。

三つ目は、おみやげ選びです。どのお土産を買うか悩んだりお金のことを考えたりしてお金の使い方が学べました。最後の海苔館でTシャツを買って、残金百八十二円だったから、うまくお金を使えたと思いました。これを生かして生活の中でも上手に買い物をしてほしいです。

四つ目は、下関市の海苔館です。イルカショーは、ない予定だったけれど、十月から再開されていてイルカショーが見られてとても楽しかったです。ほかにも、いろんな魚やアンコウのえさやりも見られてとても楽しかったです。

この修学旅行に行ってきたことは、集団行動の大切さやお金をよく考えて使うということ、集団行動の大切さは周りをよく見ないと周りの人の迷惑になってしまったり、しっかりと周りを見て行動しないといけないことがわかりました。お金をよく考えて使うことは、考えて使わないと、すぐにお金を使い切ってしまうことがわかりました。修学旅行に行ってきたことを授業や生活でも生かしていきます。

# 「修学旅行」

市川陽翔

僕は、十月十三日、十四日に山口県に修学旅行に行きました。

僕が心に残ったことは、四つあります。一つ目は、秋芳洞です。行く前に秋芳洞のことを調べると、ユウモリやカニ、エビ、アキヨシミシジミなどがいると書いてありました。実際に行ってみるとカニと魚がいきました。秋芳洞は涼しかったです。黄金柱や百枚皿、大黒柱などがありました。その中で黄金柱は、大きくて黄金に光っていました。

二つ目は、松陰神社とその近くの松下村塾です。バスガイドさんから、松陰神社では、お祈りするときに力が上がると聞いたので、「テストの点がよくなりますよ」とお願いしました。松下村塾は、小さくて狭くて屋根が小さかったです。吉田松陰は、亡くなる時に、「親思う心に勝る親心、今日のおとづれ何とぞきくらん」という言葉を残したそうです。

三つ目は、瑠璃光寺、五重塔です。瑠璃光寺は、目に見えない身体の不調を治してくれるといわれている寺です。そこで、「自分の悪いところを治してください」とお願いしました。五重塔は、一四四二年に建てられて日本で一番目に古い国宝の木造五重塔だそうです。近くで見ると、高く大きくてずっと建っている感じがすごいと思いました。庭に行くと振り返ると、景色がとてもよかったです。

四つ目は、海苔館です。まず、イルカショーを見ました。イルカの体を見ることができ、イルカのジャンプも高くすごかったです。次に、中に入って魚を見ました。ペンギンやマンボウ、エイなどがいました。シロナガスクジラの骨もあって、大きくて長くてすごいと思いました。

僕がこの修学旅行で学んだことは、メリハリをつける

て行動することです。わけは、みんなで動くときに素早く動かないと周りに迷惑をかけてしまうからです。これからの学校生活の並ぶときや移動するときにも生かしていきたいです。

# 「修学旅行」

北迫啓太

僕は、十月十三日から十四日に、山口県に行きました。

そこで、心に残ったことは四つあります。一つ目は、秋芳洞です。秋芳洞には、大きい鍾乳洞があります。見どころは、黄金柱というでかい柱で、実際に見てみたらすごく大きかったです。ほかにも、りゅうの道と言われるところは、十五メートルも高さがあり、本当にりゅうがいたのかなと思いました。

二つ目は、萩焼の絵付け体験です。最初に湯飲みを作っている所を見て、「すごいな」と思いました。かまどがなくて、どうやって焼き物が作られているのだろうと思いました。かまどは、一年に一回しか使わないそうです。絵付けはフグの絵をかきました。表はあまりうまく書けなかったけど、裏はきれいに書けました。

三つ目は、五重塔です。五重塔では、中に全体を支える支柱があり、一本でどうやって支えているのかなと思いました。五重塔は、東京スカイツリーと同じくらいだったことに驚きました。くまを使わず、組木だけで作られていたので、昔の人は知識がすごいなと思いました。



四つ目が一番心に残った海苔館です。海苔館では、最初にイルカショーを見ました。イルカが、とても高くジャンプしたり、アシカが手をあげると、イルカがジャンプしたりしたのですごいと思いました。小さなハコフクや、シーラカンスの化石、ピラルクなどについて、ピラルクはとても大きかったです。家族へのおみやげを選ぶのにとても時間がかかったので、会計がとて遅れましたが、無事間に合うことができました。

# 「修学旅行」

谷口華音

私たちは六年生五人は糸崎小学校の六年生とともに十月十三日から十四日の二日間、山口県に行きました。

そこで心に残ったことが二つあります。一つ目は、一日目に行った秋吉台サファリランドです。これは私が楽しみにしていた中の一つでした。秋吉台サファリランドでは、貸切バスでそのまわりに入り、動物たちがいるところをぐるぐる回りました。

そこでソウやサイ、ハイエナ、チーター、ライオン、トラなど小さい動物から大きい動物までたくさん動物たちを見ました。私はテレビでは見たことがなかったけれど、実際に間近でこんな動物たちを見たことがなくて、本当に実在していたのだなと感動しました。そして、ライオンやトラは勇ましい風格で、「百獣の王」という言葉がとてもさわしいなと思いました。普段見られない動物を間近で見ることができ、思い出として忘れないようにしたいです。

二つ目は、二日目に行った「海苔館」という水族館です。ここでは、私が一番楽しみにしていた場所です。はじめに、イルカとアシカのショーを見ました。そこで、飼育員さんの合図でイルカが上におら下がっていたボールに届くほど高くジャンプをしたり、回転しながらジャンプをしたり、アシカが片手だけで体を支えて足を高く上げたり、アシカの合図でイルカがパフォームを高くしたりするのすごく訓練をしたのだなと思えるくらい飼育員さんと動物たちの心がつながっていました。パフォーマンスの中でイルカとアシカが顔を近づけるという技があり、何度も挑戦していたけど出来なくて、飼育員さんが、「もう一回もありませんよね。」

緊張しているのかな。」と優しくフォローをしていたので、さすがだなと思いました。

ほかにも、秋芳洞や松陰神社、松下村塾、国宝瑠璃光寺五重塔へも行きました。どこも、昔の生活の仕方などがわかりました。また、添乗員さんやバスガイドさん、バスの運転手さん、先生方、お店の方の話方や動き方などから様々なことを学びました。

# 「修学旅行」

島村愛美

私たちは、糸崎小学校の六年生といっしょに十月の十三、十四日、山口県に行きました。そこで心に残ったことを学んだことがあります。

一つ目に心に残ったことは、一日目に行った秋芳洞です。ここでは、マリア観音、石像、川のような池などがあり、恐怖もありつつどうくつの中を楽しめたので良かったです。

二つ目は、サファリランドです。動物園では、歩きながら動物を観察しますが、このサファリランドではバスの中で動物を紹介してくれるのでめずらしいなと思いました。

三つ目は、瑠璃光寺と五重塔です。事前に調べたこと以上に、バスガイドさんが教えてくれたのもっと聞きたいなと思ったし、事前に自分で調べて良かったなと思いました。

また、学んだこともあります。一つ目は、バスガイドさんの話し方です。説明する時には、いつもみんなに分かりやすく説明したり、有名な建物などを途中で言いながら話してくださったりしたので、私も説明をうまくできるようにがんばりたいです。

二つ目は、糸崎小学校の六年生の姿です。いつでも反応がすばやく、声の大きさも全員が聞こえる声で話していたので、すごいなと思ったし、まねしたいなと思いました。

三つ目は、お金の使い方です。今年の修学旅行は地域共通クーポンが五千円あり、お土産がたくさん買えました。クーポンを全部使いきるために頭を使って考えながら買物ができました。

コロナの関係でいつもと行き先が違ったけれど、家族でまた行きたいなと思えるくらい楽しい修学旅行だったので良かったです。そして、ただ楽しむだけではなく周りの人に迷惑をかけないように考えながらできたし、糸崎小学校の六年生と二日間たくさん思い出がつかれてうれしかったです。